

北町地区

平成8年2月

発行：練馬区都市整備部 地域整備担当課

まちづくりニュース

アンケートにご協力ありがとうございました

皆様には、平素より区政につきまして多大なるご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

練馬区では、区民の皆様の安全で快適な暮らしづくりをめざして、各地区でそれぞれの街にふさわしい「住みよいまちづくり」を推進しております。

皆様のお住まいの北町地区は、昔から川越街道を中心に発展した地域で、史跡などが随所に残されており、昔ながらの鎮守の森なども残される由緒ある街です。

最近では、平成4年度に、地区内の“きたまち商店街”が「練馬区ふれあい商店街づくり事業」の第1号認定を受け、普段は集会所に利用し商店街のイベント時にも活躍するコミュニティホールや、商店街のシンボルマークのついた街路灯・歩道部分のカラー舗装・短時間の駐車の不便さを解消する来街者用の駐車場などの整備事業を完成させ、商店街や街全体を活気づける動きがみられました。

しかし一方で、木造住宅が密集し、狭い道路が入り組んでいるところがみられ、住環境の点で問題を抱えています。交通の面の不便さだけではなく、地震・火災などの災害時には、延焼の危険性が高く、消防活動も困難であると考えられます。

そのため区では、地区の防災性・快適性の向上や活性化などを目的として、住民の皆様と協力して「まちづくり」の方法を検討したいと考え、平成7年11月、北町地区の商業環境や住環境についてのアンケートをお願いしました。



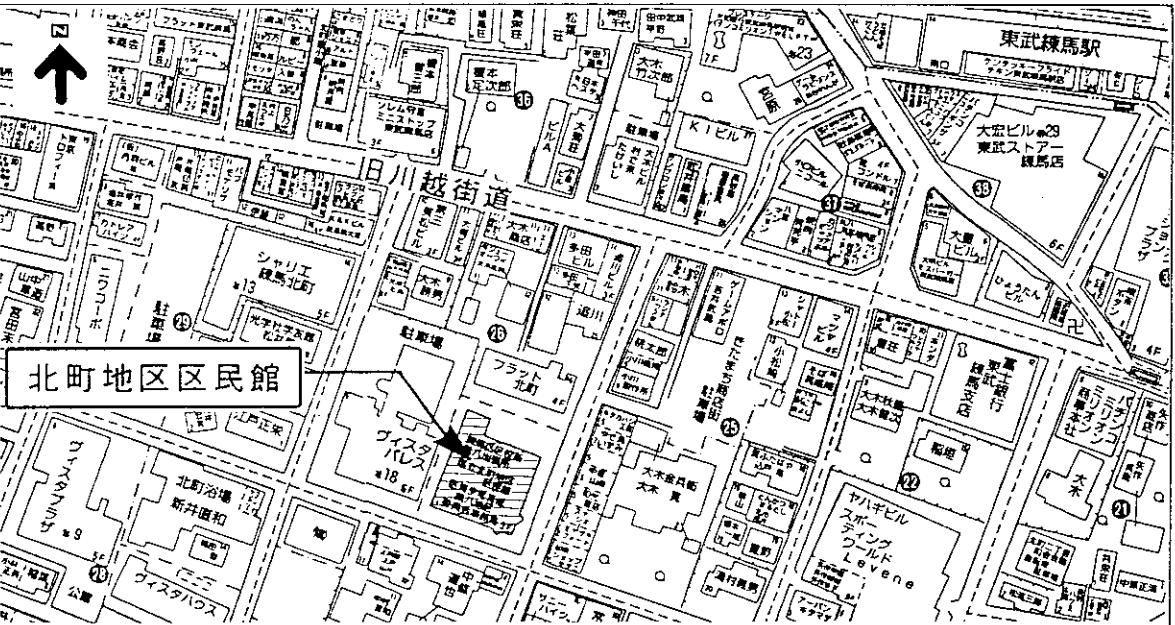
整備された「きたまち商店街」

アンケート結果報告会のお知らせ

住民の皆様にご協力いただいたアンケートの結果をご報告します。
これを機会にまちづくりについて考えてみていただきたいと考えています。

老若男女とわざ、どうぞお気軽に覗いてみてください

日 時： 平成8年2月19日（月）
午後7時より 8時半まで（予定）
場 所： 北町地区区民館（下図）／2階 和室
主 催： 練馬区都市整備部・地域整備担当



お問い合わせ先

このリーフレットの内容等についてご意見・お問合せがございましたら、
お気軽に下記までご連絡ください。

練馬区都市整備部 地域整備担当課

担当者 原田・櫻井

〒176 練馬区豊玉北 6-12-1

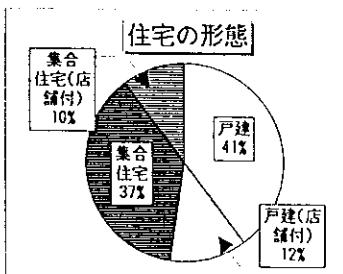
☎ 3993-1111 (内線6542)



住まいのようす

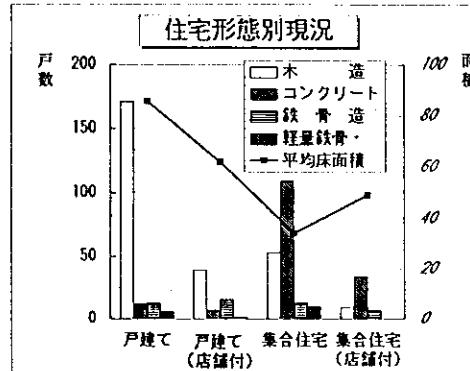
▶住宅の形態
(=右の円グラフ)

「戸建て」と「集合住宅」がほぼ同じくらいの戸数を占めています。



▶建物の構造
(=右の複合グラフ)

「戸建て」では木造住宅が多くなっています。

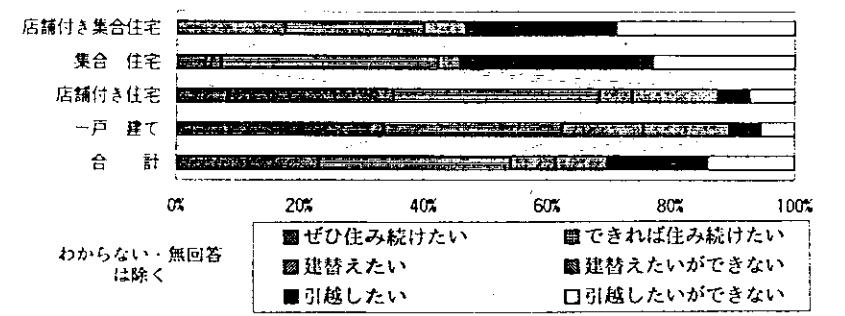


▶戸別の床面積

集合住宅は平均値で40m²をきっています。

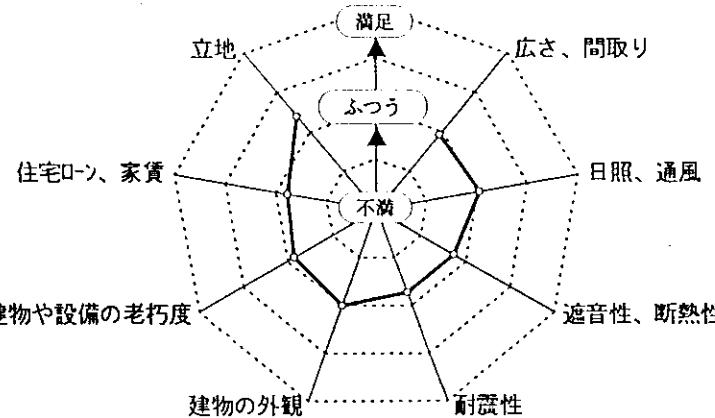
*住宅形態別に居住継続意向を集計したところ「戸建て」は居住継続意向が高く、「集合住宅」では低くなっています。

住宅形態と居住継続意向



住まいへの満足度

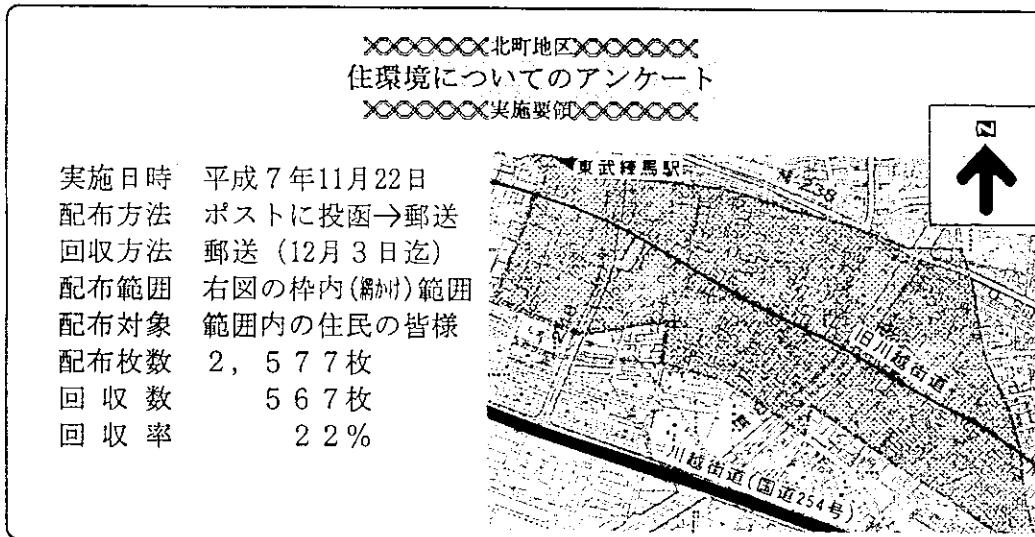
それぞれの項目（「広さ、部屋数」など）に対して「不満」と答えられた方は、回答者の20%を超えて、大きな不満を持っている方は比較的小ないと考えられます。そのなかで比較的不満を感じいらっしゃる方が多いのは、「遮音性、断熱性」「外観」「老朽度」「住宅ローン、家賃」です。



アンケート結果

お忙しいなかにもかかわらず、皆様から数多くの回答をいただき、ありがとうございました。

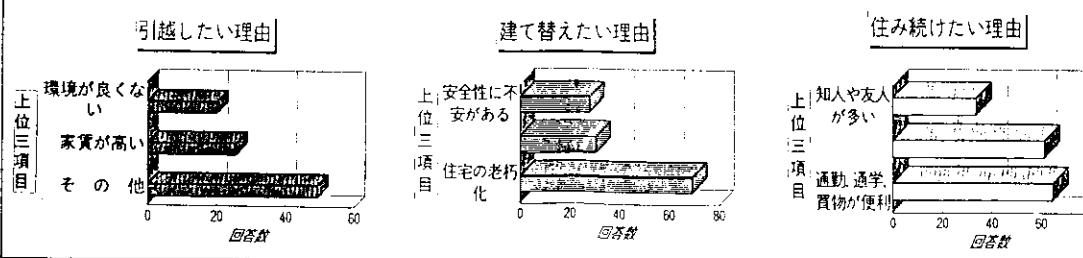
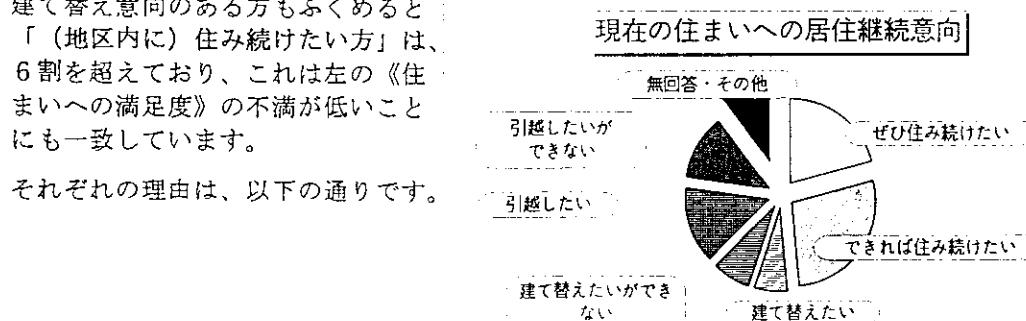
以下に、アンケートの結果の一部を紹介します。



現在の住まいに住み続けたいか

建て替え意向のある方もふくめると「（地区内に）住み続けたい方」は、6割を超えており、これは左の『住まいへの満足度』の不満が低いことにも一致しています。

それぞれの理由は、以下の通りです。



満足度のグラフの見方
アンケート用紙には、『住まいへの満足度』『住まいのまわりの環境への満足度』の欄で、各項目について「満足」から「不満」までの5段階の満足度のうち1つを選んで○をつけてくださいました。
ここでは、皆様のお答えに、以下のように点数をつけ、その平均点をグラフにしました。
満足=10点／だいたい満足=5点／ふつう=0点／やや不満=-5点／不満=-10点
平均点が高い（グラフ上は外に向かう）ほど満足度が高いといえます。

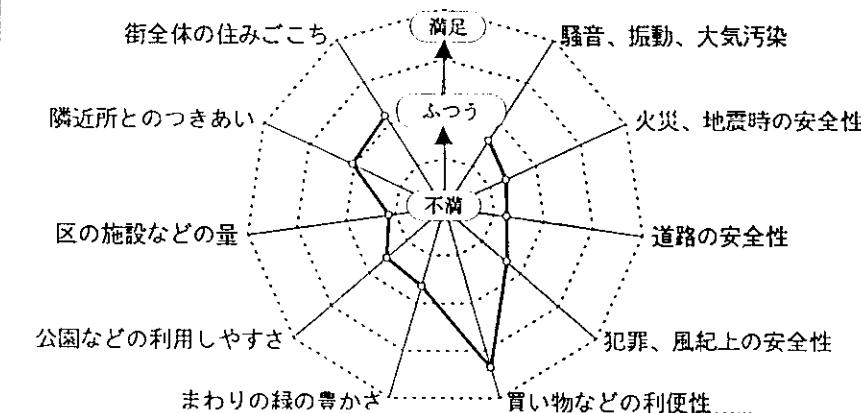
事業の将来の意向

回答者中15%ほどが商業以外の事業者の方で、そのうち3/4以上の方が、これからも事業を続けていかれる意向をお持ちです。

住まいのまわりの環境への満足度

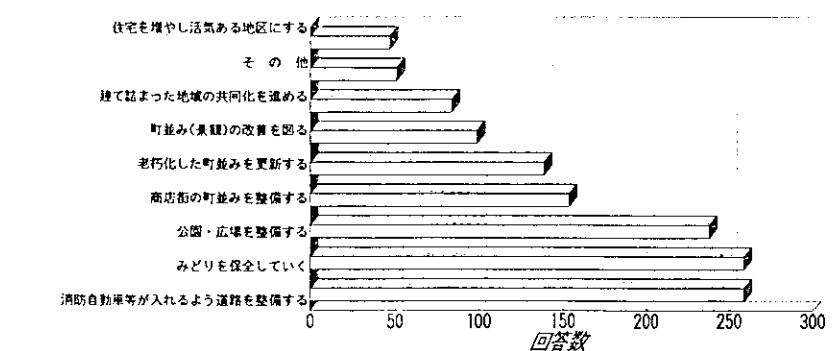
「買物などの利便性」に満足度が高いのが、北町地区の特徴を示しています。気軽に、安い生鮮食料品などを買える商店街に愛着を感じいらっしゃる方は、多数みられました（自由記入欄等）。

《住まいへの満足度》に比べて、《住まいのまわりの環境》には、ご不満をお持ちの方が多く、特に「道路の安全性」「火災、地震時の安全性」「区の施設などの量」には、5割以上の方が不満をお持ちです。



まちの将来の姿

今後のまちづくりにおいて重点をおくべきことでは以下の回答がありました。（複数回答）



「快適で住みよいまちをつくるためのまちづくりへの参加」については、

- まちが良くなるのなら積極的に参加
- 周囲の人が参加するなら自分も参加
- 住民説明会・アンケートには参加

 と答えた方が回答数全体の5割以上でした。

自由記入欄

- 地区内の道路が狭くて大変危険です。早くなんとかしてください。
- 商店街の道路は、交通量が多い上、路上駐車、商店のはみ出しがあり危険です。
- 老朽化した建物は、地震等の災害時の安全性について不安です。
- 街の中に公園がもっとほしいです。今ある公園は狭く、くらい感じがします。
- 地区内に文化施設、福祉施設や区の施設がなく、不便です。
- 緑をもっと大切に。地区内に緑を増やしたい。

（以上は、多く寄せられた意見の抜粋です）